

財務会計検定試験 第1回模擬試験問題

【1】

1	2	3	4	5
×	○	×	○	×

解説

1. 企業会計原則の注解18「引当金について」
将来の特定の費用又は損失であって、その発生が当期以前の事象に起因し、発生の可能性が高く、かつ、その金額を合理的に見積もることができる場合には、当期の負担に属する金額を当期の費用又は損失として引当金に繰り入れる。
2. 討議資料 財務会計の概念フレームワーク第3章4
3. 売買目的有価証券および1年以内に満期が到来する有価証券は、流動資産に有価証券として表示する。
(会社計算規則第74条3項一へ)
4. 棚卸資産の評価に関する会計基準第32項
5. 負ののれん発生益は当期の利益(特別利益)として処理する。
(企業結合会計基準第33項)

【2】

	借方科目	金額	貸方科目	金額
1	研究開発費	4,000,000	当座預金	4,000,000
2	減損損失	3,500,000	土地	3,500,000
3	現金 満期保有目的債券	40,000 10,760	有価証券利息	50,760
4	資本金 その他資本剰余金	5,500,000 5,500,000	その他資本剰余金 未払配当金 資本準備金	5,500,000 5,000,000 500,000
5	減価償却費 繰延税金資産	200,000 15,000	備品減価償却累計額 法人税等調整額	200,000 15,000

解説

1. 研究開発費には、人件費、原材料費、固定資産の減価償却費および間接費の配賦額等、研究開発のために費消されたすべての原価が含まれる。また、特定の研究開発目的にのみ使用され、他の目的には使用できない機械装置や特許権等を取得した場合の原価は、取得時の研究開発費とする。
2. 割引前の将来キャッシュ・フローの総額 18,000,000 円が帳簿価額 20,000,000 円を下回っているため、減損損失を認識し、回収可能価額を貸借対照表額とする。従って、減損損失 3,500,000 円 (20,000,000 円 - 16,500,000 円) を計上する。
3. 有価証券利息の金額 : 940,000 円 × 5.4% = 50,760 円
現金(クーポン利息) : 1,000,000 円 × 4% = 40,000 円
償却原価法による増額分 : 50,760 円 - 40,000 円 = 10,760 円
4. 資本金をその他資本剰余金勘定に振り替えて、その他資本剰余金から配当を行う。その他資本剰余金から配当をする場合には、配当額の10分の1を準備金(資本準備金と利益準備金の総称)の額が資本金の4分の1に達するまで、その他資本剰余金から資本準備金に計上する。
5. 減価償却費を税法上の耐用年数8年で計算した金額が、企業会計上の耐用年数6年で計算した金額より 50,000 円少なくなり、課税所得が会計上の利益よりも 50,000 円多くなる。その結果、企業会計上の税引前当期純利益と法人税とが 15,000 円(50,000 円 × 30%) 対応しなくなる。このため、15,000 円を法人税等調整額勘定を用いて減額し、繰延税金資産勘定へ振り替える。

【3】

問1 (1)	売掛金に対する貸倒引当金設定額	94,000 円
(2)	長期貸付金に対する貸倒引当金設定額	76,539 円
(3)	破産更生債権等に対する貸倒引当金設定額	150,000 円

解説

- (1) 一般債権に対する貸倒設定額 = 一般債権 × 貸倒実績率
一般債権 : 2,300,000 円 + 800,000 円 + 1,600,000 円 = 4,700,000 円
貸倒設定額 : 4,700,000 円 × 2% = 94,000 円
- (2) 貸倒懸念債権に対する貸倒設定額(キャッシュ・フロー見積法)
元本の回収額および利息の回収見込額を当初の約定利子率で割り引いた割引現在価値と債権額との差額。
×2年3月31日以降に受け取る利息 : 2,000,000 円 × 1% = 20,000 円
割引現在価値 : $\frac{20,000 \text{ 円}}{(1 + 0.03)} + \frac{2,020,000 \text{ 円}}{(1 + 0.03)^2} = 1,923,461 \text{ 円}$
貸倒設定額 : 2,000,000 円 - 1,923,461 円 = 76,539 円
- (3) 破産更生債権等に対する貸倒設定額
債権額から担保の処分見込額および保証による回収見込額を控除した額。
貸倒設定額 : 700,000 円 - 550,000 円 = 150,000 円

問2 (1)	利息費用の金額	140,000 円
(2)	期待運用収益の金額	87,000 円
(3)	(ア)の金額	823,000 円
(4)	(イ)の金額	3,823,000 円

解説

- (1) 利息費用の金額 = 期首の退職給付債務 × 割引率
= 7,000,000 円 × 2% = 140,000 円
- (2) 期待運用収益の金額 = 期首の年金資産 × 長期期待運用収益率
= 2,900,000 円 × 3% = 87,000 円
- (3) 退職給付費用(ア) = 勤務費用 + 利息費用 - 期待運用収益 + 数理計算上の差異の償却額

<数理計算上の差異>

期首退職給付会計用 B/S	
年金資産 2,900,000 円	退職給付債務 7,000,000 円
退職給付引当金 4,000,000 円	
数理計算上の差異 100,000 円(借方差異)	

数理計算上の差異の償却額 : 100,000 円 ÷ 5年 = 20,000 円
退職給付費用(ア) : 750,000 円 + 140,000 円 - 87,000 円 + 20,000 円 = 823,000 円

- (4) 退職給付引当金(イ)
= 期首退職給付引当金 + 退職給付費用 - 退職一時金支払額 - 年金掛金の拠出額
= 4,000,000 円 + 823,000 円 - 700,000 円 - 300,000 円 = 3,823,000 円

【4】

キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
営業収入	(18,975) ①
商品の仕入れによる支出	(△ 12,150) ②
人件費の支出	(△ 2,400) ③
その他の営業支出	(△ 540) ④
小 計	(3,885)
利息及び配当金の受取額	(90) ⑤
利息の支払額	(△ 55) ⑥
法人税等の支払額	(△ 1,020) ⑦
営業活動によるキャッシュ・フロー	(2,900)
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	(△ 4,500) ⑧
有形固定資産の売却による収入	(1,840)
投資有価証券の取得による支出	(△ 300)
投資有価証券の売却による収入	(915) ⑨
投資活動によるキャッシュ・フロー	(△ 2,045)
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入による収入	(750) ⑩
短期借入金返済による支出	(△ 600)
配当金の支払額	(△ 300) ⑪
財務活動によるキャッシュ・フロー	(△ 150)
現金及び現金同等物の増加額	(705)
現金及び現金同等物の期首残高	740
現金及び現金同等物の期末残高	1,445

解説 (単位：千円)

(1) 営業活動によるキャッシュ・フロー

① 営業収入

売 掛 金	
期 首 3,750	回 収 18,975
	(営業収入)
売上高 19,800	貸 倒 75
	期 末 4,500

② 商品の仕入れによる支出

買 掛 金	
支 払 12,150	期 首 1,650
(仕入支出)	仕 入 12,600
期 末 2,100	

商 品	
期 首 1,200	売上原価 12,450
仕 入 12,600	期 末 1,350

- ③ 人件費の支出：給料 2,400
- ④ その他の営業支出：広告費 540
- ⑤ 利息及び配当金の受取額：
受取利息 30 + 受取配当金 60 = 90
- ⑥ 利息の支払額

支 払 利 息	
前期末前払 30	
支 払 55	P/L支払利息 45
	当期末前払 40

⑦ 法人税等の支払額

法 人 税 等	
支 払 1,020	前期末未払 525
	P/L法人税等 1,245
当期末未払 750	

(2) 投資活動によるキャッシュ・フロー

⑧ 有形固定資産の取得による支出・売却による収入

建 物	
期 首 4,500	売 却 3,000
取得による支出 4,500	期 末 6,000

売却による収入	
(借) 減価償却累計額 1,080	(貸) 建物 3,000
現金 1,840	
固定資産売却損 80	

⑨ 投資有価証券の取得による支出・売却による収入

投資有価証券	
期 首 1,350	売 却 855
取得による支出 300	期 末 795

売却による収入	
(借) 現金 915	(貸) 投資有価証券 855
投資有価証券売却益 60	

(3) 財務活動によるキャッシュ・フロー

⑩ 短期借入による収入・返済による支出

短期借入金	
返 済 600	期 首 450
(返済による支出)	借 入 750
期 末 600	(借入による収入)

⑪ 配当金の支払額：剰余金の配当 300

利益準備金	
期 末 300	期 首 270
	積 立 30

繰越利益剰余金	
減 額 330	期 首 905
期 末 3,480	当期純利益 2,905

配当金の支払額（現金） 300

連 結 精 算 表

(単位：千円)

勘定科目	個別財務諸表			修正消去		連結財務諸表
	親会社	子会社	合計	借方	貸方	
貸借対照表						(連結貸借対照表)
現金及び預金	150,700	34,000	184,700			184,700
売掛金	450,000	150,000	600,000		15,000	585,000
貸倒引当金	[9,000]	[3,000]	[12,000]	300		[11,700]
商品	110,700	51,000	161,700		8,000	153,700
建物	690,000	405,000	1,095,000		48,000	1,047,000
減価償却累計額	[207,000]	[81,000]	[288,000]	4,800		[283,200]
土地	375,000	480,000	855,000	20,000		875,000
投資有価証券	300,000		300,000			300,000
子会社株式	530,000		530,000		530,000	
長期貸付金	150,000	53,000	203,000		30,000	173,000
貸倒引当金	[600]	[200]	[800]			[800]
のれん				22,000	1,100	20,900
繰延税金資産	19,200	8,900	28,100	2,400		43,460
				12,960		
資産合計	2,559,000	1,097,700	3,656,700	62,460	632,100	3,087,060
買掛金	[732,300]	[333,000]	[1,065,300]	15,000		[1,050,300]
長期借入金	[24,000]	[138,000]	[162,000]	30,000		[132,000]
繰延税金負債					6,000	[6,090]
					90	
資本金	[1,350,000]	[525,000]	[1,875,000]	d <525,000>		[1,350,000]
利益剰余金	[433,200]	[101,700]	[534,900]	b <275,072>	b' <142,280>	[402,108]
その他有価証券評価差額金	[19,500]		[19,500]			[19,500]
評価差額				14,000	14,000	
非支配株主持分				c <5,020>	c' <132,082>	[127,062]
負債・純資産合計	[2,559,000]	[1,097,700]	[3,656,700]	864,092	294,452	[3,087,060]
損益及び包括利益計算書						(連結損益及び包括利益計算書)
売上高	[1,233,500]	[534,000]	[1,767,500]	100,000		[1,667,500]
受取利息	[4,500]	[1,800]	[6,300]	1,200		[5,100]
受取配当金	[25,500]	[600]	[26,100]	15,600		[10,500]
建物売却益	[48,000]		[48,000]	48,000		
売上原価	925,000	432,000	1,357,000	8,000	100,000	1,265,000
貸倒引当金繰入額	8,500	2,800	11,300		300	11,000
減価償却費	23,000	13,500	36,500		4,800	31,700
のれん償却				1,100		1,100
その他の営業費用	247,000	46,700	293,700			293,700
支払利息	12,000	5,400	17,400		1,200	16,200
法人税等	36,300	13,800	50,100			50,100
法人税等調整額	[7,500]	[3,000]	[10,500]	90	2,400	[25,770]
					12,960	
当期純利益	[67,200]	[25,200]	[92,400]	173,990	121,660	[40,070]
非支配株主に帰属する当期純利益				5,040	1,120	3,962
				42		
親会社株主に帰属する当期純利益	[67,200]	[25,200]	[92,400]	a <179,072>	a' <122,780>	[36,108]
その他有価証券評価差額金	[19,500]		[19,500]			[19,500]
包括利益	[86,700]	[25,200]	[111,900]	173,990	121,660	[59,570]
株主資本等変動計算書						(連結株主資本等変動計算書)
資本金当期首残高	[1,350,000]	[525,000]	[1,875,000]	525,000		[1,350,000]
資本金当期末残高	[1,350,000]	[525,000]	[1,875,000]	d <525,000>		[1,350,000]
利益剰余金当期首残高	[390,000]	[96,000]	[486,000]	96,000		[390,000]
剰余金の配当	24,000	19,500	43,500		19,500	24,000
親会社株主に帰属する当期純利益	[67,200]	[25,200]	[92,400]	a <179,072>	a' <122,780>	[36,108]
利益剰余金当期末残高	[433,200]	[101,700]	[534,900]	b <275,072>	b' <142,280>	[402,108]
非支配株主持分当期首残高					127,000	[127,000]
非支配株主持分当期変動額				1,120	5,040	[62]
				3,900	42	
非支配株主持分当期末残高				c <5,020>	c' <132,082>	[127,062]

(注) a, a', b, b', c, c', d の〈 〉にはそれぞれ同じ金額が入る。

解説 (単位: 千円)

1. (1) 土地の評価替え

借方	貸方
土地 ① 20,000	繰延税金負債 ② 6,000
	評価差額 14,000

- ① $500,000$ (時価) $- 480,000$ (帳簿価額) $= 20,000$
② $20,000 \times 30\% = 6,000$

(2) 連結開始仕訳

借方	貸方
資本金当期首残高 525,000	子会社株式 530,000
利益剰余金当期首残高 96,000	非支配株主持分 当期首残高 ③ 127,000
評価差額のれん ④ 22,000	

- ③ $(525,000 + 96,000 + 14,000) \times (100\% - 80\%) = 127,000$
④ $530,000 - (525,000 + 96,000 + 14,000) \times 80\% = 22,000$

2. 非支配株主に帰属する当期純利益の計上

借方	貸方
非支配株主に帰属する当期純利益 ⑤ 5,040	非支配株主持分 当期変動額 5,040

- ⑤ $25,200$ (子会社の当期純利益) $\times (100\% - 80\%) = 5,040$

3. のれんの償却

借方	貸方
のれん償却 ⑥ 1,100	のれん 1,100

- ⑥ $22,000$ (④) $\div 20$ 年 $= 1,100$

4-1. 売上高と売上原価の相殺

借方	貸方
売上高 100,000	売上原価 100,000

4-2. 期末商品に含まれる未実現利益の消去 (アップストリーム)

借方	貸方
売上原価 ⑦ 8,000	商品 8,000
繰延税金資産 ⑧ 2,400	法人税等調整額 2,400
非支配株主持分 当期変動額 1,120	非支配株主に帰属する当期純利益 ⑨ 1,120

- ⑦ $40,000 \times 0.25 \div 1.25 = 8,000$
⑧ $8,000 \times 30\%$ (実効税率) $= 2,400$
⑨ $(8,000 - 2,400) \times (100\% - 80\%) = 1,120$

5. (1) 売掛金・買掛金の相殺

借方	貸方
買掛金 15,000	売掛金 15,000

(2) 貸倒引当金の修正 (アップストリーム)

借方	貸方
貸倒引当金 ⑩ 300	貸倒引当金繰入 300
法人税等調整額 ⑪ 90	繰延税金負債 90
非支配株主に帰属する当期純利益 ⑫ 42	非支配株主持分 当期変動額 42

- ⑩ $15,000 \times 2\% = 300$
⑪ $300 \times 30\%$ (実効税率) $= 90$
⑫ $(300 - 90) \times (100\% - 80\%) = 42$

6. 固定資産の売却に関する未実現利益の消去 (ダウンストリーム)

借方	貸方
建物売却益 ⑬ 48,000	建物 48,000
減価償却累計額 4,800	減価償却費 ⑭ 4,800
繰延税金資産 ⑮ 12,960	法人税等調整額 12,960

- ⑬ $228,000$ (売却額) $- 180,000$ (帳簿価額) $= 48,000$ (建物売却益)
⑭ $(228,000 \div 10$ 年) $- (180,000 \div 10$ 年) $= 4,800$ 又は $48,000 \div 10$ 年 $= 4,800$
⑮ $(48,000 - 4,800) \times 30\%$ (実効税率) $= 12,960$

7. (1) 貸付金・借入金の相殺

借方	貸方
長期借入金 30,000	長期貸付金 30,000

(2) 受取利息・支払利息の相殺

借方	貸方
受取利息 ⑯ 1,200	支払利息 1,200

- ⑯ $30,000 \times 4\%$ (年利率) $= 1,200$

8. 子会社の配当金の修正

借方	貸方
受取配当金 ⑰ 15,600	剰余金の配当 19,500
非支配株主持分 当期変動額 ⑱ 3,900	

- ⑰ $19,500 \times 80\% = 15,600$
⑱ $19,500 \times (100\% - 80\%) = 3,900$